

2026 年 1 月 30 日

公益財団法人東京 2025 世界陸上財団

「東京 2025 世界陸上競技選手権大会 大会報告書」及び 「東京 2025 世界陸上 サステナビリティレポート」の公表について

公益財団法人東京 2025 世界陸上財団は、昨年 9 月に開催した大会を総括し「東京 2025 世界陸上競技選手権大会 大会報告書（以下「大会報告書」という。）」及び「東京 2025 世界陸上 サステナビリティレポート（以下「サステナビリティレポート」という。）」を作成しました。

大会報告書は、本大会の運営を通じて得た様々な知見や学びを可能な限り記すことで、大会の記録・記憶を後世に残し、今後の国際スポーツ大会の運営の一助とすることを目的としています。

また、サステナビリティレポートは、本大会における持続可能性に関する取組を体系的に取りまとめたものです。各種施策の成果を示すとともに、大会開催に伴う CO₂排出量やエネルギー消費量等の環境影響データを掲載しています。

大会報告書

<構成>

- 第 1 章 大会概要
- 第 2 章 デイリーハイライト
- 第 3 章 組織運営
- 第 4 章 大会運営
- 第 5 章 東京都との協力・連携
- 第 6 章 2025 年から生まれる新たな未来
- 競技記録 / 付属資料

<ポイント>

- ・大会実施に当たり工夫した点等を一覧化
- ・全体を通じ総括的なパートを設け、大会準備・運営における工夫を詳細に記載
- ・今大会の特徴的な取組である「暑さ対策」「セーフガーディング」などについて記載
- ・大会レガシーとなる「こどもの参画」「東京のプレゼンス向上」「持続可能性」「フェアネス」に言及

サステナビリティレポート

<構成>

- I. サステナビリティに関する取組総括
- II. 取組のピックアップ紹介
- III. WA の大会に関するサステナビリティ評価

ANNEX

- ・統計データ（カーボンフットプリント、廃棄物のリサイクル率、エネルギー・水の消費量など）
- ・取組一覧

<ポイント>

- ・WA が定める ABW 基準（大会の持続可能性評価）において最高評価を獲得した各種取組を記載
- ・取組のピックアップ紹介において、スポンサーの大会におけるサステナビリティに関する取組も紹介

資料掲載場所

■大会報告書

(URL)

<https://www.jaaf.or.jp/world-athletics-championships-tokyo25/worldathletics.org/jp/competitions/world-athletics-championships/tokyo25/event-info/championships-report.html>

(二次元コード)



■サステナビリティレポート

(URL)

<https://www.jaaf.or.jp/world-athletics-championships-tokyo25/worldathletics.org/jp/competitions/world-athletics-championships/tokyo25/event-info/sustainability.html>

(二次元コード)



WORLD ATHLETICS PARTNERS



本プレスリリースに関する問い合わせ

公益財団法人東京 2025 世界陸上財団 広報担当

E-mail : press@WATokyo25.com

東京 2025 世界陸上公式サイトはこちら

WEB <https://www.jaaf.or.jp/world-athletics-championships-tokyo25/>

X <https://twitter.com/WATokyo25>

Instagram <https://www.instagram.com/wchtokyo25/>

YouTube www.youtube.com/@WATokyo25



WEB



X



Instagram



YouTube

東京 2025 世界陸上競技選手権大会の概要

主催	ワールドアスレティックス（WA、世界陸連）
大会期間	2025 年 9 月 13 日（土）から 21 日（日）まで 9 日間
会場	国立競技場ほか（マラソン、競歩は都内で実施）
参加選手数	約 2,000 名
参加国・地域数	約 200 カ国・地域
種目数	49 種目

WORLD ATHLETICS PARTNERS

